

ありま



令和6年8月29日

学校だより9月号

川崎市立有馬小学校

令和6年度学校教育目標スローガン

『 一歩前へ 受け止め聴き出し つなごう有馬 』

踏み出した一歩は 必ず何かにつながる

校長 本田 明子



南門横擁壁沿いのひまわりが子供たちの登校を今か今かと待ちわびています。猛暑日が1か月以上続いた都市もあるなど、今年も本当に暑い夏でした。それでもいつの間にか、日中にぎやかな蝉の声が夕方にはリーンリーンと虫の声にかわっていて、秋の訪れを感じます。41日間という長い夏休みの期間に、子供たちは田舎への旅行や海や山にてかけたり、祭りや体験活動に参加したりと充実した時間を過ごしたっぷり充電できたのではないのでしょうか。私はパリ五輪のTV観戦を楽しみました。メダリストや入賞

選手の活躍はもちろんですが、どのアスリートの熱闘も観戦している人の心を揺さぶるものでした。柔道・阿部詩選手が女子52キロ級でメダルを逃した後、混合団体で勝利を挙げた後の言葉「…踏み出した一歩は、必ず何かにつながると信じている」がとても印象的で、相田みつをさんの「受身」のなかの「負け方や受身のほんとうに身についた人間が世の中の悲しみや苦しみに耐えてひとの胸の痛みを心の底から理解できるやさしいあたたかい人間になれるんです…」が思い浮かびました。子供たちがこれから様々な経験をするなかで、自分の望む通りになるとは限りません。いや、うまくいかないことも多いでしょう。それでもあきらめずに前を向き一歩ずつ歩いていく、そんな子供たちに寄り添い、支援しながら我々教職員も一緒に進んでまいります。2日の休み明け、元気いっぱいな子供たちに会えるのを楽しみにしています。

～学校HP「[非常災害時の対応について](#)」(こちらをクリック)をご確認ください～

8月に南海トラフ地震情報が発令されたり台風の連続発生や集中豪雨があったりしました。災害はいつ起きるかわかりません。学校でも今まで以上に気持ちを引き締めて備えていきます。臨時休業等につきましては、学校HP「非常災害時の対応」をご覧ください。災害の他発熱やけが等で連絡することもありますので、できるだけ早いご対応をよろしくお願いします。

●お知らせ：昇降口や南棟西階段、北棟東階段などの工事が終了しました。床や壁、天井が塗り替わりLED照明になって大変明るい雰囲気です。夏休みの作品鑑賞期間や前期末個人面談などの際にぜひご覧ください。社会科資料室、図書室の再生整備工事は継続して行われます。工事車両の出入り時には誘導員が配置されるなど安全確保に努めます。

○教育相談窓口：相談窓口担当は、支援教育コーディネーターの松本彩子総括教諭です

○学校巡回カウンセラー来校日：9月27日(金) 相談ご希望の方は、電話でお申し込みください。

(担当：支援教育CO 松本 有馬小学校 866-1447)

